

定例教育委員会会議録

(平成31年2月7日開催)

岡谷市教育委員会

定 例 教 育 委 員 会

日 時 平成31年2月7日(木)

午前9時30分

場 所 2階 202会議室

署名委員 高木委員、藤森委員

【 次 第 】

○ 開 会

○ 教育長報告

○ 議 題

1. 岡谷市総合教育会議について (教育総務課)

(1) 第2期岡谷市教育大綱(案) 【資料No.1】

(2) 岡谷市いじめ防止等のための基本方針(改定案) 【資料No.2-1~2-4】

2. 岡谷市文化会館条例等の一部を改正する条例について 【資料No.3】 (各課)

3. 岡谷市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
【資料No.4】 (生涯学習課)

○ 報 告

1. 平成31年度の予算について 【資料No.5-1、5-2】 (各課)

2. 平成31年岡谷市成人式の参加状況について 【資料No.6】 (生涯学習課)

3. 岡谷市議会12月定例会一般質問要旨について 【別添資料】 (各課)

○ そ の 他

・行事等について(各課)

・その他

【次回開催予定】 3月6日(水) 定例教育委員会 13時30分 6階 603会議室

出席委員

教育長 岩本 博行、職務代理者 草間 吉幸、教育委員 高木 千奈美、教育委員 藤森 一俊、
教育委員 小平 陽子

事務局(説明員)

教育部長 吉澤 洋人、教育部教育担当参事 三村 靖夫、教育総務課長 帯川 豊博、
教育総務課主任指導主事 竹内 良之、生涯学習課長 小池 秀昭、スポーツ振興課長 小河原 義友、
教育総務課統括主幹 山田 勝由紀、教育総務課主幹 小口 明彦、教育総務課主査 保科 圭吾

<会議録>

○開 会

岩本教育長： おはようございます。それでは、2月の定例教育委員会を始めたいと思います。今年の冬は比較的過ごしやすい日が続いております。諏訪地方で一番先に春がやってくるのは、富士見町の県境にある三光寺と言われております。その三光寺に寒紅梅という梅があるんですが、すっかり綺麗な花を咲かせているという報道を目にいたしました。確実に諏訪にも春がやってきていて、岡谷市にもまもなく春がやってくるんだと、そんなことを思っています。今日もよろしくお願いします。

本日の署名委員は高木委員さんと藤森委員さんをお願いをいたします。最初に私から教育長報告をさせていただきます。

○教育長報告

本日は、教育総務課から1件報告をさせていただきます。

1. 小中学校におけるインフルエンザの状況について

昨年末、12月14日の岡谷南部中学校をかわきりに新学期早々の1月15日には、3つの小学校の5クラスが学級閉鎖となりました。この頃から、全国的にも猛烈な勢いでインフルエンザが流行してきたこともあり、長野県は1月16日に「インフルエンザ警報」を発令いたしました。その後も、勢いは衰えず、インフルエンザにより欠席する児童生徒が増え続け、この週は5つの小学校で8クラス、1つの中学校で1クラスが学級閉鎖となりました。教育委員会としましては、感染の拡大防止と予防の徹底につぎまして、全学校へ注意喚起を行い、各学校においては、児童生徒に対し、うがい、手洗いの励行等感染拡大予防について指導をしてまいりました。

しかしながら、感染力が強く、市内の小中学校においても、インフルエンザの感染やその疑いにより欠席する児童生徒数は、横ばいの状況であります。今日までの間、市内の小中学校におきまして、西部中学校以外の7小学校、3中学校の延べ31クラスで、最短で2日、最長で土日を含め6日間の学級閉鎖を行い、児童生徒への染予防に努めてまいりました。

今日現在では、4つの小学校で各1クラスずつが学級閉鎖となっており、依然として注意を必要とする状態が続いております。この時期は、中学校に高校受験を控えた3年生もおりますので、改めて学校や家庭でのうがい、手洗いの励行、マスクの着用や、少しでもインフルエンザの症状がある場合には、すぐに医療機関へ受診するなどの指導を行い、一層のインフルエンザの感染予防対策を図ってまいりたいと思っております。

皆さんもインフルエンザには十分お気を付けていただきたいと思います。

岩本教育長： 教育報告は以上です。この件に関わって何かご質問等ございましたらお願いいたします。
よろしいでしょうか。それでは、本日の議事に移りたいとお思います。

○議 題

1. 岡谷市総合教育会議について (教育総務課)

(1) 第2期岡谷市教育大綱(案)

岩本教育長： 議題1(1)について事務局より説明をお願いします。

<事務局より第2期岡谷市教育大綱(案)の内容について説明。>

岩本教育長： 今、事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

高木委員： 大変良くまとめられていると思います。6ページの生涯学習のところに読書の推進というのが加えられていて、その中でも学校と地域の力が行政との協働によって取り組んでいくというところが、私は、とても期待ができる場所だと思っております。地域の大変熱意を持った方達のお

力をいただくには、こうやって教育大綱の中に盛り込んでいただければ、より皆さんもやる気になって協力してくださるのではないかなと感じました。そういう点で、「放課後子どもの居場所づくり事業」というのは、地域の方のお力をいただく大きな事業だと思います。「岡谷スタンダードカリキュラムの展開」とか、「コミュニティスクールの展開」とかと合わせて盛り込んでもいいのかなあとと思いますがどうでしょうか。

事務局： 第5次総合計画を策定するときに、なるべく具体的なものは個別計画に委ねていくことを基本としてスタートしておりまして、学校教育分野では、市長の思いがあって「岡谷スタンダードカリキュラム」とか具体的なものを盛り込んでいる部分があるんですが、基本的には個別計画でしっかりと明記する形になっております。一応そんなつくりの中でまとめているので、ご了承をいただければと思います。

岩本教育長： 大切なキーワードについては、調整の中で入れることも不可能ではありませんので、また相談していきたいと思っております。

小平委員： とてもバランスよくまとめていると思います。スポーツのところでは、先日義足体験を小井川小学校で見学させていただいて、中々ない貴重な機会を学校の方で申請して、教育委員会の方でも連絡を取ってくださったり、そういう動きが素晴らしいなあと感じました。「幅広い年齢層の市民や障がい者が楽しく参加できる」という部分が、アスリートだけでなく色々な子ども達のニーズに合わせるスポーツということで、私はすごく個人的に気にしていたんですが、そういうところもきちんと盛り込まれていて良いなあと感じています。

藤森委員： よくまとめていると思います。教育大綱とか色々な計画があると思いますが、一番大事な部分は理念だと思います。教育の理念だったり、まちづくり、子育ての普遍的な理念ですとか、もっと言いますと、市長さんの「はじめに」の言葉の中に大事なものが盛り込まれております。そういった理念に沿った形で計画というものが作られておりますので、この理念に外れないような形でいかに上手く実行していくのかということがとても大事だと思います。当然我々も協力してやっていきたいと思っておりますので、是非進めていただけたらと思います。

草間職務代理者： 第5次岡谷市総合計画に基づいて、きっちりと骨組みができた、大変良い大綱ができたと思います。今、色々な面で家庭力が問われているところで、「人づくりの根幹を担う家庭力」という新たな文章を入れていただきまして、この教育理念がよりしっかりしたものになったと思います。また、個別計画にあたる「岡谷市魅力と活力ある学校づくり推進プラン」、「岡谷市生涯学習推進計画」、「岡谷市スポーツ推進計画」について、市民の方が理解できるような分かり易いダイジェスト版みたいなものを作っていただくと、よりこの第2期教育大綱が生きてくると思います。第1期よりもさらに充実した大綱ができたと思います。

岩本教育長： ありがとうございます。後押しの意見をいただいた訳ですが、第1期の教育大綱を作る時には、本当に教育委員の皆さんのお力をお借りして、本当に皆で一つ一つの文言を吟味しながら思いを語り合い、そして、それを託す言葉を作っていました。それが、第2期の教育大綱に脈々と流れています。また、校長会等の現場で頑張っている先生方の思いもかなり入れて作り上げてきておりますので、やはり私も1期を振り返ってみますと、皆で作上げた教育大綱ということで、非常にお互いの意識も高く、この教育大綱を大事にしようという意識がうんとあったのではないかなと思っています。第2期もその基盤に更に新しいものを加えてできあがっている訳です。たんなるお飾りではなくて、本当に教育大綱がこの岡谷市のすべての基になる、そんな意識をまた新たにしながら、更に良いものにしていきたいと思っています。多少文言等で、もう少し変えた方がいいかなあという部分もありますが、一応大きな流れとしてこの教育大綱がこの形でよろしいかどうか教育委員会として承認をしていただきたいと思います。

【承認】

岩本教育長： ありがとうございます。それでは、教育委員会としてこの教育大綱を承認していきたいと思っています。最終的には総合教育会議の中で決定するという形になります。

(2) 岡谷市いじめ防止等のための基本方針

岩本教育長： 議題1（2）について事務局より説明をお願いします。

<事務局より岡谷市いじめ防止等のための基本方針の内容について説明。>

岩本教育長： いずれにしても、中々いじめが減っていかないという中で、なんとしてでもいじめの芽を早期の段階で摘んでいきたいということで、岡谷市の認知件数も昨年の2倍になってきております。それだけ先生方も保護者の皆さんも意識が高くなっていて、些細なことも見逃さずに、早く子ども達が明るく元気に過ごせるようにということでやっていただいている、本当にありがたいことだなと思います。ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

草間職務代理者： 昨今の全国的な事件を見ているといじめが子どもから子どもへというもののだけではなくて、家庭内で保護者が子どもに危害を加えるのもいじめの一種だと思います。その場合、12ページの「重大事態に対する調査、報告のフロー図」の中で警察・児童相談所等関係機関のところが点線の矢印になっていますが、家庭内で起きたものについては、この関係機関の支援というのがすごく重要になってくると思います。なぜ点線になっているのでしょうか。

事務局： 今は、その連携の部分ですごく大事にしたいということで、いじめ問題対策連絡協議会では、委員さんとして入っていただく中で、情報の共有等で連携を図っていますが、組織としては、市の組織からは少し外れてしまうというところで、点線にしています。

草間職務代理者： スピード感でいくと、同じくらいのスピードでいかないと手遅れになった場合、非常に後で対処するのが難しいと思いますがどうでしょうか。

事務局： たまたま今回の事件は、お子さんが親からいじめられているということで「いじめ」という言葉がクローズアップされていて、いじめ問題として報道されていますが、実際には虐待ですので、私達が扱おうとしているお子さん達に対する学校内のいじめとはちょっとカテゴリーが違うのかなと思います。当然、そういった場合には、十分児童相談所や子ども課と連携して行っています。

草間職務代理者： 虐待の場合は、教育委員会としてどういう対応をするのでしょうか。

事務局： 法に乗っ取ってやるしかありませんので、児童に対する虐待につきましては、それを知ったところで警察に通報しなければならないという虐待防止法の規定がありますので、そういった対応が必要になってくるのではないかと思います。

岩本教育長： 関係機関、児童相談所や警察への連絡というのが本当に大事になってくると思います。幸い岡谷署の皆さんは積極的に関わっていただいている、こういった会議にも必ず顔を出していただいて、私達と同じ歩調でやっていただいております。ちょっと違う団体ですので、点線にしていますが、気持ちは二重線ということで、しっかり連携をしていきたいと思っております。

高木委員： 概要版についてお聞きしたいんですけども、概要版は、家庭に配ってお知らせするためのものという解釈でよろしいでしょうか。

事務局： 家庭だけではないんですけども、広く一般の市民の方も含めて周知していくために、小学生版なんかも作成しました。

高木委員： 小学生概要版というのをせっかくわざわざ作るのであれば、基本は、日々の教育課程の中でいじめを防ぐためのものを学んでいくことなので、これを使って、特別に子どもと一緒に学ぶということはないと思うんですが、お家の方に持っていったときに子ども達にも理解をしてもらうのであれば、子ども達にも分かるように、低学年の児童でも分かるようなものにしていただければと思います。せめて、「いじめとは」というところまでは、漢字を平仮名にするとか、ルビを振るとかしていただいて、1年生や2年生でもいじめとはこういうものなんだということが分かるようにしていただければいいのかなと思います。あとは、裏側はこのままでいいと思いますが、組織図から上のところは、ルビを振るなりして、子ども達でも見て理解できるようなものにしていただければいいのかなと思いました。

岩本教育長： 提案ということで検討してみてください。

小平委員： 概要版と小学生概要版を見比べて、工夫をしてくださっていて素晴らしいことだと思いました。先程子どもだけではなく保護者の方も手にするというお話だったので、教育委員会でこれだけ取

り組んでいますということをお知らせすることも重要なことだと思いますので、本当に目立つようなプリントで分かり易く伝えて欲しいなと思っております。

小学生版のいじめを防ぐための具体的な取り組みのところに、「ほめたり認めたりすること」とあるんですが、概要版と比較をしたときに「褒められたり認められたり」となっていて、これはどちらが受け手でどちらが送り手なのか、親が見るのと子どもが見るのとで、どう受け止めるのかなと思いました。子ども達が読んだ時に、お互いに褒め合ったり、認め合ったりというニュアンスが入るといいのかなと思いました。

あと、小学生版では、その下の「家庭ではきまりよい生活習慣を身につけさせ」となっていて、概要版では「家庭では規範意識や基本的な生活習慣」となっていて、「規範意識意＝きまりよい生活習慣」ではないので、もうちょっとここにニュアンスとして道徳とか社会のルールを身につけさせるというような分かり易い言い方に変えたらどうかと思いました。

事務局： 概要版についてはもう一度検討させていただきますが、校長会と小学生の視点で見てどうかということで調整したので、一般の概要版と違う表現になっている部分もありますが、子どもが分かり易いようにという視点で校長先生にも見ていただいているので、もう一度確認をしたいと思います。

岩本教育長： 低学年のうちからいじめについてしっかりとした考え方を持ってもらおうということがとても大事だと思いますが、難しいですね。こういったプリントを作っても発達段階がありますので、中々理解が十分にできないのも事実です。例えば、「いじめはダメだよ」というような絵本みたいなものを使いながら子どもと顔を合わせてお話をしていく中で、いじめというものを一緒に考えていくとか、自分も嫌なこと、人も嫌なことはどんなことだろうと考えたり、道徳でもそういうことをやりますし、むしろそういったことをやって行かないと子どもの心には、低学年の場合は特に心に落ちないのではないかなと思います。

ただ、こういうものをせっかく作るのであれば、今、2人からご意見をいただいたように、高学年の子ども達が読んでばっと分かって、自分なりに理解できる程度の言葉の平易さについては、もう少し検討していく必要があるのかなと考えております。いずれにしても校長会の委員会の中に子どもの自立支援委員会というのがありますので、そういうところと連携しながら、こういったものも現場の先生の声をお聞きして、発達段階に応じたこういった資料を作っていくというのが、これからの課題になってくると思います。とりあえず、ここで小学生概要版というのを作らせていただいた訳で、行政の皆さんが一生懸命知恵を絞ってやっていただいたものでありますので、更に現場の声を活かして良いものにしていきたいと思います。

藤森委員： 今、教育長先生から現場の声を活かしていくということでお話がありましたが、基本方針ということで、盛りだくさんというか、いじめに対して対処の方法だとか、どういう組織でこういうことをやっていきますというような、基本方針でありながら手順的なことまで含めて、とても濃い中身で作られていると思います。こういった基本方針というのは、現場の学校の先生方に対しては、どのような方法でこれを共有していくのかお聞かせいただきたいと思います。

事務局： 学校側には自立支援委員会を通して広めている状況です。先生達の研修をいう部分については、校長会を通して調整していきたいと考えております。

藤森委員： いじめは絶対ダメだということは当たり前のことでして、そういうことで皆さん共有していると思いますが、実際に起こってしまった時は、岡谷市教育委員会としては、こういう組織があって、こういう対応をしていくということを学校にもより一層理解していただいたうえで運用していくことが大事だと思います。先程の教育大綱にもあったように学校・地域・家庭のそれぞれが、いじめに対する意識といいますか、認知ができるようにしていく必要があると思いますので、概要版はすごく大事だと思いますし、地域の皆さんにも知っていただくような機会を作っていただければと思います。

岩本教育長： 大変貴重なご意見をいただきました。この基本方針が単なる言葉の集まりではなく、実行性のあるものにしていかねばならないなと思いますので、繰り返しになりますけども、現場の先生方の思いや願いを上手に入れながら、そして、教育委員会としての確たる姿勢をしっかりと明記して、実効性のある方針にしていきたいと思います。一応、こういうものを基本に作って行くということで承認をいただけたらと思います。

【承認】

岩本教育長：ありがとうございます。それでは、具体的な内容については、更により良いものにしていくということで承認とさせていただきます。それでは、議題2に進みたいと思います。

2. 岡谷市文化会館条例等の一部を改正する条例について (各課)

岩本教育長：議題2について事務局より説明をお願いします。

＜事務局より岡谷市文化会館条例等の一部を改正する条例の内容について説明。＞

岩本教育長：今、事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。
よろしいでしょうか。全庁的にこの改正をするということでもあります。利用者の皆さんにとっては、少しでも値上げの部分は抑えていただいた方がいい訳ですが、やむを得ない事情かなあとと思います。それでは、この議題についてきましては、教育委員会として承認していくということによろしいでしょうか。

【承認】

岩本教育長：ありがとうございます。続いて議題3に移りたいと思います。

2. 岡谷市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について (生涯学習課)

岩本教育長：議題2について事務局より説明をお願いします。

＜事務局より岡谷市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正の内容について説明。＞

岩本教育長：今、事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。
よろしいでしょうか。それでは、この議題についてきましては、教育委員会として承認していくということによろしいでしょうか。

【承認】

岩本教育長：ありがとうございます。またこの件に関して、国等から情報提供がありましたら積極的に定例教育委員会の中で、お伝えをさせていただきたいと思っております。議題は以上になりますので、引き続き、報告事項にはいります。

○報告

1. 平成31年度の予算について (各課)

岩本教育長：報告事項1について事務局より説明をお願いします。

＜事務局より平成31年度の組織改正及び予算の内容について説明。＞

岩本教育長：今、事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

小平委員：学校の留守番電話はどのような仕組みになるのでしょうか。

事務局：学校に携帯電話を配備いたしまして、時間外に携帯電話の方へ転送できるような形にして、そこで要件を留守番電話で受けて、その内容を聞く中で緊急性があるものについては対応していくというような形を考えておりますが、学校の状況にもよるので、校長会と相談しながら決めていきたいと思っています。

藤森委員：スポーツの関係で岡谷スケート振興事業として、スケート教室委託料で293万9千円が予算

計上されてはいますが、どんな内容なのかを教えてくださいたいと思います。

事務局： スピード、フィギュア、アイスホッケー、カーリングの教室を実施しております。スピードスケートについては、初心者から上級者のコースとアスリートコースの2コースに分けて実施しております。アスリートコースについては50回、初心者から上級者までのコースについては30回行っております。

藤森委員： 岡谷市は、スケートのまちづくりを推進されておりますし、岡谷市にとってスケートの文化というのはすごく歴史もありますし、競技的にも素晴らしい実績を持っているということで、大切な事業だと思っています。たまたまこの前、市民スケート大会に出席させていただいて、思いのほか参加者が少なかったのが、少しびっくりしました。ウィンタースポーツということでシーズンも限られていて、色々な大会と重なって出られない選手もいるというお話も聞いたんですが、是非教室に参加していただいた子ども達に興味を持ってもらって、市民大会とかにチャレンジしていったら、そこから次のステップに繋がっていきそうな、そういう普及の仕方というのを考えていただければと思っています。

草間職務代理者： 新規事業の「聞いて！気づいて！わたしのサイン事業」についてですが、多分健康福祉部も自殺対策事業でこれを取り上げていると思うんですが、教育委員会と市長部局との横の連携や事業の進め方について教えてください。

事務局： 今年度、自殺対策防止の計画を健康福祉部で作成しました。自殺対策法では、学校においてもそういった授業をなささいというふうになっていますので、計画上でも連携しまして、教育委員会ではSOSの出し方授業をやりましょうというふうになっています。県の方のづくりも同じで、教育委員会と疾病対策課が一緒になってそれぞれアプローチを組んでいまして、私達も今回の東部中学校のSOSの出し方教室につきましては、疾病対策課の方から協力依頼があって実施していますので、十分連携は取っております。

草間職務代理者： 今年度は、東部中学校だけでしたが、来年度は他の中学校でも実施されるのでしょうか。

事務局： 来年度は、4中学校の全ての学級でやりたいと思っています。ただやり方は、全部のクラスにスクールソーシャルワーカーの先生に来ていただいて、やっていただく予算は確保しておりますが、学校との打ち合わせがこれからになりますので、学年単位でやるのか、または全校でやるのか、色々なバリエーションがあると思いますが、全クラスで実施していきたいと思っています。

草間職務代理者： それは現在、生徒だけが対象でしょうか。それとも保護者も含めてという形でしょうか。

事務局： 今のところ保護者は想定していないのですが、まだ1年目ですので、どういった方法があるのかという部分も含めて、学校と詰めていければと思っています。

また、健康推進課の方でも市の施策として一般の市民向けに行っていますので、そういったものと合わせて開催していく形になると思っています。

小平委員： 私もうすごく気になっていまして、SOSを出すことは、とても大切だと思いますので、こういったことをきめ細かに対応していただいているということは、すごく良いなあと思います。是非授業の見学をさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

高木委員： 教育費の予算が9.7%増ということで、教育長先生をはじめ、事務局の皆さんにはご尽力いただき、本当に感謝をしたいと思っています。事業を見させていただいて、新規事業もうすごく発展性のあるものが多くて、来年度にとっても期待が持てるなと感じました。組織の変更については、生涯学習課から学校関係のものが教育総務課に移って、生涯学習課がスリム化されたということだと思いますが、市役所、カルチャーセンター、体育館に課が3つ分かれたということで、これからますます教育委員会としての連携をしていっていただきたいと思います。

小平委員： 私も皆さん素晴らしい企画をしていただいて、その企画があったからこそ予算を認めていただいたことですので、期待ができる岡谷市教育委員会だと思います。

新規事業の「岡谷キッズラボ事業」についてどんな内容なのかお聞かせいただければと思います。

事務局： 当面、夏休みの2日間を予定していて、1日目がコドモテラスみたいな形で理科実験を行って、2日目は宿題とか家庭での学習の部分を見てあげられるような場を2日間に分けてやったらどうかなあと考えております。

小平委員： 合宿という訳ではないのですか。

事務局：合宿ではなく、市内4箇所ぐらいを予定して、竹内先生を中心に地域の人にも入っていただきながら取り組んでいきたいと思っております。

小平委員：よくわんぱく合宿とか科学合宿みたいなものがあると思いますが、地域的にも宿泊施設があつて環境も夏場良いですし、自然にも触れられるので、そういった部分を活かしていくのもいいんじゃないかなあと、予算も人材のかかるので勝手にイメージしていたんですけども、そういうものの取っ掛かりとして、そのジャンルで夏休みに子ども達を集めてやっていただけたというのは、とても良い事業だなあと思いました。

事務局：まず、モデル的に取り組んで、今後は夏休みが長くなった時の受け皿みたいなものが必要になってくると思いますので、宿泊合宿ができるかどうか分かりませんが、そういったところに発展できて、最初のきっかけとしてやっていかれればと思います。

岩本教育長：色々なご意見をいただきありがとうございました。新規事業も多い来年度の予算であります。教育委員の皆さんにもアイデアや実際にご支援をいただきながら実行していきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

2. 平成31年岡谷市成人式の参加状況について（生涯学習課）

岩本教育長：報告事項2について事務局より説明をお願いします。

<事務局より平成31年岡谷市成人式の参加状況について説明。>

岩本教育長：今、事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

高木委員：開式前のDVDは、全部で何分くらいでしょうか。

事務局：10分くらいのものを2回流しております。

岩本教育長：一昨日の市政懇談会の時に、成人式の岡谷市歌を歌う場面で成人の皆さんの声がとても小さくて残念だったというご意見をいただいて、教育長としてお詫びをいたしました。もうちょっと学校でしっかり岡谷市歌を練習していけばよかったかなあと思いました。ただ、成人の皆さんも大人になってくると照れとか色々あつて子どものように歌うということが難しいとは思いますが、それでももう少し皆で元気よく岡谷市歌を歌えるように力を合わせていきたいなと思いました。指揮の佐原礼子先生も色々工夫をされたようです。私は少しキーが高くて上手く歌えなかったんですが、キーの問題もあるのかなあと思っております。岡谷市歌は、本当に岡谷市の大事な歌でありますので、成人の皆さんも含めて、大人も元気よく歌えるようになっていけばいいのかなあと思っております。そんな点もまた皆さんからお知恵をお借りできればと思っております。ご協力ありがとうございました。

それでは、報告事項3に移ります。

3. 岡谷市議会12月定例会一般質問要旨について（各課）

岩本教育長：報告事項3について事務局より説明をお願いします。

<事務局より岡谷市議会12月定例会一般質問要旨について説明。>

岩本教育長：今、事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。次にその他ということで、事務局からお願いします。

○その他

・行事等について（各課）

<各課より行事予定について説明>

・その他

1. 第68回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会の結果について
2. 第39回全国中学校スケート大会スピードスケートの結果について

岩本教育長： 続いて委員の中でご報告等あればお願いいたします。

○教育委員からの報告

1. 川岸小学校来入児保護者懇談会「なかよしプログラム」のまとめ（高木委員）

＜高木委員から別紙資料により川岸小学校来入児保護者懇談会「なかよしプログラム」のまとめについて報告＞

2. 岡谷田中小学校来入児保護者懇談会「なかよしプログラム」のまとめ（小平委員）

＜小平委員から別紙資料により岡谷田中小学校来入児保護者懇談会「なかよしプログラム」のまとめについて報告＞

本教育長： それでは、事務局より次回の開催予定についてお願いします。

＜次回開催日の調整＞

岩本教育長： それでは以上をもちまして、2月の定例教育委員会を終了とします。

終了11時50分

岡谷市教育委員会会議規則第23条により署名する。

平成31年3月6日

教 育 長

岩本博行

署 名 委 員

藤森 一俊

署 名 委 員

高木千奈美

調 製 職 員

吉澤洋人

岡谷田中小学校 来入学児保護者懇談会「なかよしプログラム」のまとめ

- ・ 対象：岡谷田中小学校来年度入学児童の保護者
- ・ 目的：保護者同士の仲間意識を高める
- ・ 日時：平成 31 年 1 月 29 日（火） 14：20～15：30（途中 20 分間）
- ・ 来入児保護者会中
- ・ 場所：集会室、音楽室
- ・ ファシリテーター 太田博久教育委員、小平陽子教育委員
- ・ 参加者数：来入児（68 名） 参加者 56 名
- ・ ファシリテーション内容：「とも立ちゲーム」

振り返り

- ・ 事前打ち合わせがあった為（竹内主任指導主事、高木教育委員、小平教育委員）学校側でグループ分け、名札や会場の椅子等の準備をきめ細やかにしてくださって、とても助かった。
- ・ 離れた別会場に 1 人ずつで案内する状態だったため、集合のばらつきがあり、開始時間になってもお見えにならない保護者が居ても状況がわからず、開始判断が難しかった。
- ・ 岡谷田中小コミュニティスクールの方や民生主任児童委員の方の合計 5 名が見学にお越しになり、一緒に楽しんでくださった。今後はファシリテーションをさせていただきそうな感触を得られたことはよかった。
- ・ プログラム中、お仲間捜しで、上に兄弟児童があり学校に慣れた保護者を紹介できた。初めての子供が入学する保護者が多くいた為、それぞれを紹介し合う事が出来た。
- ・ 外国籍の保護者、韓国、ブラジルと、2 名いらしたが、積極的に参加してくださった。

課題

決して悪い雰囲気にはならないが、比較的に引っ込み思案の保護者が多い場合もあり、「仲間探し」を思い通りに盛り上げる為のプログラムのネタをもう少し増したり、個々の情報を引き出す為、家庭状況に配慮する言葉使いを確認するなど、ファシリテーションの勉強が必要になってきていることを感じる

川岸小学校 来入児保護者懇談会「なかよしプログラム」のまとめ

対象：川岸小学校来入児保護者

目的：保護者同士の仲間意識を高める

日時：平成 31 年 2 月 1 日（金） 15：10～15：35（25 分間）

来入児一日入学の保護者会

場所：図工室、音楽室

ファシリテーター： 太田博久教育委員 高木千奈美教育委員

参加者数：56 名

参観者：更生保護女性会より 3 名

ファシリテーション内容：アイスブレイク（キャッチ） 自己紹介
お仲間探し グループ作り

振り返り

- ・教室移動、場所の移動はあったが、事前に学校側で名札の準備をしてくださっており、スムーズにプログラムをはじめることができた。
- ・2 クラスに分けていただいてプログラムをおこなうことができたので、人数的にはよかった。
- ・ペアでの自己紹介は和やかな雰囲気であったが、なかなか自己開示に積極的になれない方が多いように感じた。そのため、全体での共有場面においても、少々ぎこちなさを残したままであった。いつもは会合の導入としてなかよしプログラムを行っているが、今回は終末に位置づけた。そのことも影響したのかもしれない。

課題

- ・準備していったファシリテーションの題材だけでは、お互いの新しい関係づくりを始めるところまでいかなかった。各種の題材を準備しておき、その中から保護者の様子に合わせ対応できるようにしておきたい。
- ・今回はファシリテーター 1 名ずつでおこなったが、臨機応変に対応していくには、サブスタッフがいることが望ましい。その意味からも、地域の方々のお力を借りていきたい。
- ・より自然に自己開示していただくには、親子一緒にプログラムをおこなうことも有効であるかもしれない。
- ・仲間意識を高めていくためには、入学後も、機会をみて保護者同士の交流の場を持つことが望まれる。